

三郷市立栄中学校学校だより



澆刺颯爽 栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

目指す生徒像
礼儀正しく、
本気でやり遂げる生徒
～あはは学校～

令和2年8月19日 第5号 生徒数 1年171名 2年134名 3年102名 計407名

「来る日のために」

校長 小堀 正之

今までにない短い夏休みが終わりました。連日の猛暑日から2学期のスタートの実感がなかなかもてないかと思いますが、熱中症対策と新型コロナウイルスへの感染防止対策をしながら129日間、97日の登校日数がある最も長い学期を充実させていってほしいと思います。7月31日の1学期の終業式には、「想像力を働かせ、安全な生活を心がけ、8月18日には今以上にいい顔でここに戻ってきてほしい。」という願いを生徒の皆さんに伝えました。未だに体育館での一斉の始業式が叶わないので、生徒の皆さんの表情は見えませんでした。大きな事故等もなく2学期をスタートできましたことに保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。(1学期の終業式には、私の話を録音して流し、その間に各教室の生徒の皆さんの様子を観て回りましたが、音声はやや聞き取りにくく、今後は放送室で直接話すことにしました。)

本日の始業式では、この長い2学期を充実させるためのポイントを二つ話しました。いずれも当たり前のことですが、意識することができるかどうかで129日後の自分が大きく異なるはずなので伝えました。一つは、一日一日を大切にすることであり、「一日の終わりにその日の計画と実際を比べながら次の日の計画を立てよう。計画通りに生活することはなかなか難しいので、計画にはある程度のゆとりを持たせて、やろうと思ったことが確実に実行できるような計画の立て方をしよう。そして、できたことを一つ一つチェックしながら毎日少しずつ目標に向かって伸びている自分を感じ取ることで目標に向かってがんばることの楽しさや充実感を味わおう。」ということです。もう一つは、「目先のことでなく長いスパンで自分の目標等を考え、今行っている学習や練習が将来の自分にどのような意味を持つのか、何のためにそれを行うのか、一つ一つの学習や練習を行う意味を考え、どうせやるならその意味に応えるよう、「来る日のために」力を身に付けようとして頑張りましょう。」ということです。これまでに、予定されていたことが次々と中止になっていく中、もしかしたら目先の目標にとらわれて、今やっていることもその目標とするものが中止になったら・・・といった中途半端な気持ちで物事に取り組んでしまっていたらもったいないと思い、「無駄な努力はない」という話をしました。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも本校生徒への御支援、本校教育への御指導をよろしくお願いいたします。

下記の予定や裏面の予定は8月18日現在の予定です。変更する場合がありますことを御理解ください。

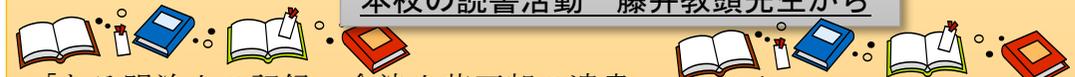
なお、当分の間、地域の方の御参加を御遠慮いただきますことについても御理解くださいますようお願いいたします。必要に応じて、メール配信や学校のHPでご確認ください。



8月～9月の予定 (写真は7・8月の様子)

日	月	火	水	木	金	土
	8/17 夏季休業日	18 第2学期 始業式	19 発育測定	20 給食開始 課題テスト B時間割開始 生徒総会	21 「ふれあい デー」	22 土曜授業 数検(午後)
23	24	3年生部活動引退 		27	28	29 土曜授業
30	31 専門委員会	9/1	2 避難訓練	3 中央委員会	4 スクールカ ウンセラー 来校	予定していた 育成会理事 会・町会長 会議は中止 です
6	7 生徒朝会・表 彰	8 45分授業	9 45分授業	10	11 漢検 (放課後)	12 学校公開は 中止です
3年生部活動引退 		15 新人陸上	16 新人陸上 PTA 理事会	17	18 「ふれあい デー」 スクールカ ウンセラー 来校	19 体育祭は中 止です
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24 新人①	25 新人② 新人(バドミ トン①)	26 土曜授業 学校選択制 説明会・特別 支援学級説 明会①
27	28 新人(バドミ トン②) 専門委員会	29	30			

本校の読書活動 藤井教頭先生から



「ある明治人の記録 会津人柴五郎の遺書」 石光真人
友人に勧められ読んだ本です。幕府側から見た明治維新のお話です。義和団事件で活躍し、力量を発揮した柴五郎という人の記録です。会津戦争で過酷な少年期を過ごした柴五郎が陸軍士官学校に入るまでの話です。「人との出会い」と「弛まぬ努力」の大切さを改めて感じさせられた本です。今更ですが、歴史人から学ぶことはやはり多いですね。



7・8月の活動から

食育の授業

本校には山腰栄養教諭がいます。三郷市の中学校では唯一、本校に配置されている栄養教諭です。直接的に豊かな心と、生きる力を育む食育について学ぶ機会も多いのが本校の特色でもあります。昨年度は県のモデル校にもなっています。写真は7月9日の授業の様子です。



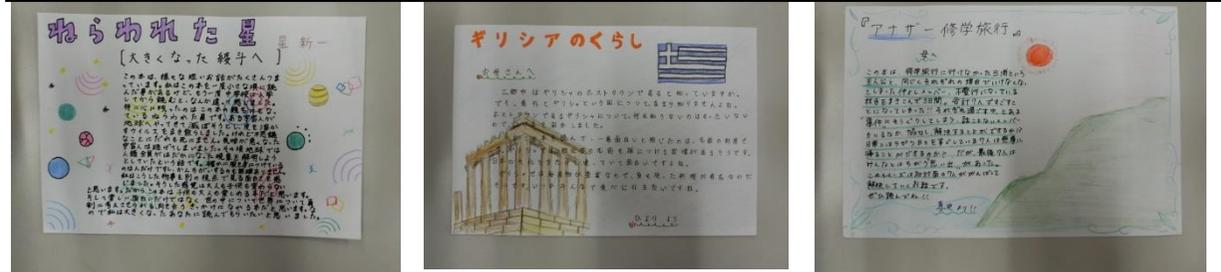
メディアセンターでは

7月27日(月)、28日(火)に、図書館司書の工藤さんによる課題図書を紹介、味見読書、調べ学習の説明等、ブックトークを実施していただきました。メディアセンターが有効に活用されている本校です。



第1期家読ゆうびんコンクール

今年度も「日本の読書のまち 全国家読ゆうびんコンクール」が開催されます。第1期は推薦図書部門です。本校の代表3作品が決定しました。スマートフォンのアプリ「ぼけっとみさと」からも自由に投稿ができます。素敵な本に出会ったら投稿するのも良いかもしれません。



第1回学校評議員会・学校関係者評価委員会

第1回目の学校評議員会・学校関係者評価委員会では、感染症拡大防止の状況下で子供たちがどのような学校生活を送っているか、制限ある学校生活の中で子供たちの成長をどのように支援していくかなどについて話し合いが行われ、貴重な意見をいただくことができました。



岩間	おり	様	(評)
田村	公平	様	(評)
田中	彰則	様	(評)
齋藤	志乃	様	(評)
鈴木	利光	様	(評)
成川	和子	様	(関)
井上	弘子	様	(関)
浅賀	和雄	様	(関)

フェイスシールド

学校ホームページでも紹介しましたが、(有) 澤田商店代表取締役で昨年度の八木郷小学校卒業生の保護者様から本校職員へとフェイスシールドを寄贈いただきました。ありがとうございます。まだまだ感染症対策は続きます。生徒が笑顔で毎日、学校に来られるよう、引き続き、対策を講じてまいります。

生徒総会

7月27日(月)は、生徒総会でした。栄中をさらによりよくするために中央委員会や学級討議を経て、当日を迎えました。前例のない放送での生徒総会でしたが、生徒会本部が中心となり、全生徒の力を結集して会を進めてくれました。

